

# The Red Ear Paper!

2015  
vol.2 A

## 赤穂観光四季報

The Red Ear Paper!とは……  
赤穂の赤=red(赤い&熱い!)

穂=ear(穂、耳)……ということと赤穂のホットな耳より情報を  
皆様にお伝えしたいというコンセプトで制作されたフリーペーパーです!

一瀬戸内海と山に囲まれ豊かな自然に恵まれた播州赤穂一  
ゆったり、のんびり過ごしに赤穂に遊びに来ませんか?

### 赤穂オススメのお店

#### 坂道のお菓子屋さん 坂利太(サリータ)

〒678-0172 赤穂市坂越2083

Tel.0791-48-8658

営業時間 10:00から17:00 定休日 毎週火曜日、第1水曜日、第3日曜日

駐車場 無(ふるさと海岸駐車場使用のこと)



カキのエキス入り  
ソフトクリーム  
「海のミルク」  
¥480税別



坂利太スタッフ



昔の面影が偲ばれる風情あるまち並みが残る「坂越」。そんな静かなたたずまいの中に、ナポリ料理の名店「さくらぐみ」プロデュースの新感覚スイーツのお店「坂利太」が7月21日オープンした。

伊勢海老が描かれた暖簾をくぐると、「エビのしっぽ」をモチーフにした“アラゴスタ”が迎えてくれる。サクサク感が魅力のパイの原型で、菓子の形状からそう呼ばれるそう。目にも楽しい様々なアラゴスタが、新しいスイーツの世界へ誘い込んでくれる。

カキのエキス入りソフトクリーム「海のミルク」(¥480税別)やナポリコーヒーの白いソフトクリーム(¥450税別)などをその場でいただくこともできる。これからも季節に応じていろいろな新商品が出てくるそうなので、是非チェックしてほしい。



# 国史跡赤穂城跡

見学時間：本丸のみ 9時～16時30分（12月28日～1月4日は閉園）  
見学料金：無料

## 赤穂城跡のみどころ

江戸時代の城郭のなかでも、比較的新しく築城された赤穂城。しかし甲州流軍学に裏打ちされたこの城は、戦をとて意識していました。

その意識は、城内の施設や石垣のなかに随所に見られます。

浅野長直によって慶安元年（1648）から13年の歳月をかけて築かれた赤穂城は、近世城郭史上非常に珍しい変形輪郭式の海岸平城です。藩の家老で軍学師範の近藤正純が設計し、そのうち二之丸門虎口の縄張は、当時の著名な軍学者であった山鹿素行の手が加えられたと伝えられています。城地は三方を山に囲まれ、東に千種川、南は瀬戸内海に面し、清水門の南にある船入は船が出入りできるようになっていました。昭和46年に国史跡指定を受け、平成14年には本丸庭園と二之丸庭園が国の名勝に指定され、平成18年には「日本100名城」に選ばれました。

本丸内には刃傷事件後に大石内蔵助らが大評定に集まった御殿の間取りが復元されており、天守台からは本丸内はもとより広々とした赤穂の風景が眺められます。



### ■本丸御殿

本丸内の大部分は、藩邸である御殿が占めていました。御殿は、表、中奥、奥から構成され、表御殿は政務を行う公的な場、中奥は藩主の私的な場、奥は女中達の部屋として使用されました。廃藩置県後の払い下げにより、本丸内には兵庫県立赤穂高等学校が建っており、発掘調査を行いました。残念ながら御殿の遺構はほとんど残されていませんでした。

しかし、東京大学史料編さん所保管の永井家文書の中で発見された御殿の間取り図をもとにして、平成元年（1989）に御殿の間取り復元が行われました。

御殿のほかには、森時代の小姓部屋であった場所に休憩舎を、蔵があった場所にはトイレを設置しています。



### ■天守台

本丸南東部に独立して築かれています。赤穂城では、天守は築城当初から建造されていませんでした。赤穂城では最も高い石垣が築かれており、高さは9mを測ります。昭和12年（1937）に隅角部の崩落が修復されたほか、昭和60年（1996）に天守台の登り階段が修復整備されました。



### ■幻の天守閣

本来赤穂城には5層の立派な天守閣が築かれる予定でしたが、藩の財政事情や、天守閣が必要ない平和な時代になるなどの理由により、天守閣は築かれず天守台のみ残っております。そして時は流れ平成。この天守閣は2006年に赤穂青年会議所が始め、2012年に忠臣蔵ウィーク実行委員会が引き継ぎ4年目となります。今年も12月5日（土）から12月14日（月）までの忠臣蔵ウィークの10日間幻の天守閣が出現します。







■本丸庭園

本丸内に造られた、池泉を中心とした庭園で、御殿南面の大池泉、中奥坪庭の小池泉、本丸北西隅の池泉があります。いずれも発掘調査で検出された池泉遺構で、現在は修復整備がなされ、御殿間取り復元とともに往時の庭園景観が再現されています。平成14年(2002)年9月20日には、二之丸庭園とともに「旧赤穂城庭園」として国名勝に指定されました。



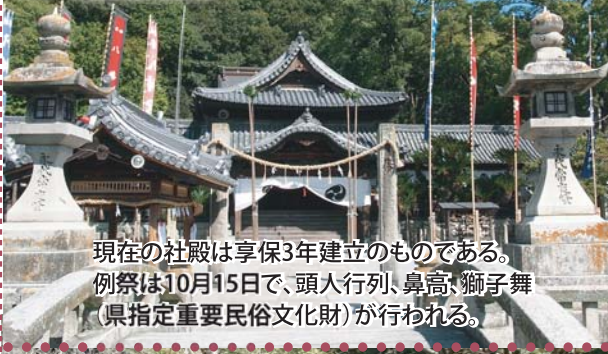
■二之丸庭園 ※二之丸庭園は現在整備中のため、入園日が限定されています。





赤穂の町は千種川のデルタ上に出来た町です。  
忠臣蔵観光スポットはそのデルタ上に存在します。

赤穂八幡宮



現在の社殿は享保3年建立のものである。  
例祭は10月15日で、頭人行列、鼻高、獅子舞  
(県指定重要民俗文化財)が行われる。

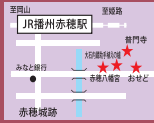
おせど



大石内蔵助一家が京都山科に移る  
まで2ヶ月余りを過ごしたところ。

# あこうの秋 スポット

播州赤穂観光ガイドが紹介する……



大石内蔵助手植えの櫛



内蔵助はこの櫛の苗木を松山に送ったと  
言われている。秋の紅葉は見事である。

普門寺



慈覚大師によって創建されたという寺で、元橋本町  
(息継ぎ井戸付近)にあった。  
本尊の十一面千手観音坐像は県下唯一の物で国  
指定・重要文化財である。

今日は普段あまり訪れない千種川東側  
の尾崎をご案内します。

## EVENT INFORMATION AKO

11月

### 赤穂まちあるき

- ▼赤穂《元禄の世界現る！忠臣蔵ゆかりの地ぶらりコース》
- 【開催日】11月1・15日(日)
- 【集合場所】JR播州赤穂駅
- 【出発時間】10時
- ※参加希望の方は10時までにJR播州赤穂駅2階の「観光情報センター(赤穂観光協会)へお越しいただき職員にお声がけください。
- 【コース】播州赤穂駅⇒息継ぎ井戸⇒花岳寺⇒赤穂城跡⇒大石神社⇒歴史博物館
- 【解散場所】赤穂市立歴史博物館
- 【所要時間】約2時間
- 【お問い合わせ】赤穂観光協会(TEL:0791-42-2602)

### 赤穂のみかん狩り

- 【期間】11月1日～30日までの1ヶ月間
- 【場所】塩屋山みかん園
- 【入園料】★おみやげ付き★  
大人(1人)1500円 小人(1人)1000円 幼児(1人)500円  
※30人以上の団体の場合は割引あり※11月1日～30日事務所を開けています。
- 【お申し込み・お問い合わせ】
- ▼兵庫西農業協同組合 赤穂営農センター  
TEL:0791-42-2651 FAX:0791-43-8373
- ▼塩屋山開拓農協観光部(期間中のみ) TEL:0791-43-6145  
(夜間) TEL:0791-43-7006

### The Red Ear Paper Facebook

<https://www.facebook.com/redearpaper>

The Red Ear Paper 赤穂観光四季報がFacebookでご覧いただけます。

### 赤穂駅周辺駐車場・トイレ情報



赤穂観光四季報『The Red Ear Paper』に関するお問い合わせ TEL 0791-42-3291(赤穂孔版)  
赤穂市の観光に関するお問い合わせ 赤穂市観光商工課 TEL 0791-43-6839  
赤穂観光協会 TEL 0791-42-2602

赤穂の観光の事なら赤穂観光協会ホームページで  
<http://www.ako-kankou.jp/>

携帯電話からもカンタンアクセス  
QRコードをよみとって下さい。

